

第1回 明番集会



その最中、今回は「2017春闘」の要求を決める大切な明番集会です。色々なことを加味し、公共交通機関にふさわしい賃金・労働条件を確保することが要です。活発な意見を出して頂き、団結して要求を勝ち取りましょう。

1月30日から初乗り距離短縮運賃が始まり、何日も経っていませんが、乗務員に話を聞くと都心部では410円〜730円のお客様は意外に少なく、減収分を確保するために6.5kmを超える分はプラスになっているので、現在のところはあまり影響がないようです。しかし、新運賃は近距離のお客様を増やす目的なので、中距離・長距離の既存のお客様は料金が高くなり、乗り控えも懸念されます。また、迎車料金についても大手は410円のままですが、利用者を増やそうと事業者が迎車料金に差をつけ、競争が始まればいずれ撤廃するというにもなりかねません。

事業者が掲げているサービスの11項目のうち、まだ1つしか実施されていませんが、今後「相乗りタクシー」や「事前確定型運賃」も実施すると意向を報道に示しています。

『2017年春闘』 公共交通機関にふさわしい 賃金 労働条件を確保しよう！

2017年2月3日(金)・4日(土)に本社棟2階会議室において第1回明番集会が開催されました。3日7時〜4日2名・11時〜25名、4日7時〜45名・11時〜23名の組合員が出席しました。

【菊池執行委員長の挨拶】

初乗り距離短縮運賃スタート

春闘要求案についての意見

●お金やカードでの支払いができない「お客様」が、証明書等で本人確認をして、後払いの振り込み等の約束を行っても、支払われない場合があります。その場合現在は、「乗り逃げの届」を警察に行い、当収は半分の補償です。当収は全額の補償を春闘で要求して下さい。

(5614岡田氏・5484飯田氏)
(執行部) 要求とするか、労使協議で行うか、検討します。

●交通費の増額を要求して下さい。

(5929河村氏・5735吉田氏)
(執行部) 東洋交通では「通勤手当として上限が1日800円」となっているので、通勤手当の増額を要求するか否か検討します。

●無料の駐車場が少ないので、駐車手当を要求して下さい。

(5782志村氏)
(執行部) 駐車違反は会社が車両停止の行政処分を受けます。無料で止められる駐車場はピラやホームページでお知らせしています。違反をしないようにしてください。手当は要求しません。

●無線配車された場合に、無線待機時間が大きなロスになっています。待機時間を少なくする為にも、早く「不在」を連絡できるように要求して下さい。

(5722吉田氏)
(執行部) 労使協議会で申し入れます。

●遅番の残業の単価は、深夜割増が無いので1時間約1600円です。腰高が4000円上になると、早番と比較して不利になっています。平等になるように改善してもらいたい。

(5972深町氏)
(執行部) 残業時の能率給の腰高4000円を減額変更する要求」に加えるかどうかを検討します。

●無線空転の場合は、時間のロスが大きいため「補償」の要求だけでなく、優先配車権もつけるように要求して下さい。

(5530児島氏・2613秋山氏)



(執行部) 労使協議で申し入れます。

●「和メイジング」の無線配車で、お客様不在で空転になった場合、B空転扱いはおかしい。

(5890恩田氏)
(執行部) まず、事実を確かめA空転で補償を要求します。

●JTXのメーター交換後、休憩時間のカウンタがおかしく15分より短い時間で休憩時間になっており、総休憩時間が長くカウントされ、協定違反の賃金カットになります。

(2613秋山氏)
(執行部) 調査をし、協定違反をしていれば早急に改善を要求します。

●「初乗り距離短縮運賃」には反対が多かったのに、経営が一方的に導入したのは納得できない。ストライキをやって阻止すべき。

(5051小野氏)
(執行部) 私達はあくまで反対です。反対が多かったのに、関東運輸局は4半期毎に実態調査を行い、公表する事を決定しています。

●要求が大きすぎて取れないから、要求方法を変えて小さいことからどうですか？

(5716久保寺氏)
(執行部) 要求方法や交渉方法でいわれるのは誤りです。大きな問題でも要求し、「労働者負担5%の撤廃と賃金改定」を2013年には実現しました。大宮線は開通以来要求し続けて4年前に全額負担を取っています。取るのに時間はかかりませんが要求し続ける事が重要です。賃金・労働条件が変わった後で入社して、苦勞を知らずに言うべき言葉ではない。

●アプリ配車では20分以上先の配車でも予約料金が発生しないのは問題です。予約料金を頂けるようにして下さい。

(5712田中氏)
(執行部) 現状では困難です。

(5712田中氏)

(5712田中氏)

●「安全運転評価」の急加速がJTXのメーターに変えて以降、異常に急激に増えています。賃金に関係しますか？

(執行部) 賃金とは無関係ですが、早急に調査します。
(6049 池田氏)

●携帯の充電ケーブルがダメになり、交換する代替もないので撤去したままになっている車両があります。日本交通の宣伝では全車が設置とされているので問題です。
(5846 宮坂氏)

(執行部) 調査し申し入れます。
●アプリ配車で旗の立つ位置が、法令を守るように表示されませんか。
(5768 勝俣氏)

(執行部) 現在ではできません。現在のGPSは、ずれがあります。また、法令は乗務員が守ってお客様を待って下さい。

他にも、タブレットや決済機の不具合や風呂場の清掃、駐車棟の電気、更衣室の清掃などについての意見が多く出ました。

2月7日の第4回執行委員会にて明番集会で出た意見を踏まえ春闘要求案を決定し、2月12日の中央委員会にて春闘要求案を提案します。また、春闘要求以外の要求については労使協議会・安全衛生委員会で申し入れ、経営側の回答は随時お知らせしていきます。



年々、明番集会での意見が増えてきています。私達の賃金・労働条件改善の為、明番集会に参加し、声を上げていきましょう！

2017年2月12日(日) 9時〜第1回中央委員会が開催されました。

議長には5002鈴木正徳氏、書記には5159小野純一氏が選任されました。第41期・第3回中央委員会において、中央委員の定数17名に対し16名の中央委員であり、定数不足1名について第1回執行委員会にて5845吉見祥吾氏を補充することが決定し、菊池委員長より任命書が手渡されました。

【菊池委員長の挨拶】

「白タク合法化」阻止！

6月に行われる規制改革推進会議で、楽天の三木谷氏率いる新経済連盟が「白タク合法化」を推進し、2018年通常国会には法整備もしたいと意欲的になっています。労働側も事業者側も全力で阻止しなければなりません。今後も今まで以上に運動を強化していきます。



「初乗り距離短縮運賃」

日本交通ではあまり影響がないという話を聞いていますが、4ヶ月位の数字を見ないと結果はまだわかりません。しかし、運賃組み換えだとしても値下げをするかのような宣伝をした結果、「実際は410円以上だった」「乗務員の対応が悪い」などの苦情がタクシースターに入っているようです。更に、長距離のお客様の乗り控えが懸念されるので、経営側にはお客様に対して運賃組み換えについての説明努力をして理解を求めるとも、乗務員にはお客様に対しての品質・サービス向上に努めて頂きたいと思えます。

自分たちの職場を守ろう！

最近メディアではタクシースターが危険だと言わんばかりの報道が連日行われている中、先日東洋交通において当逃げ事故が発生してしまいました。相手がタクシースター会社だったということもあり、幸い大きなことにはなりませんでしたが、「これが人だったら」「一般車だったら」と思うと大変恐ろしいことです。監査が入り、時間超過労働や交通違反などがあれば車両停止処分になり、最悪は事業許可の取り消しにもなり兼ねません。「タクシースターは安全」だということをアピールする為にも皆さんには法令遵守に努めて頂きたい。

第1回 中央委員会

2017春闘要求(案)

I. 2017年賃金要求

- ①月例賃金
 - (1)能率給の「足切り」を、現行45,000円から42,000円に減額する事。
 - (2)残業時に能率給の腰高が、残業1時間当りに加算される金額を、4,000円から減額変更する事。
 - (3)嘱託乗務員の基本給を同一労働・同一賃金の原則に基づき、192,940円に引き上げる事。

②賞与部門

賞与配分の各ランクを5%ずつ増額する事。

II. 労働補償の要求

- (1)「羽田定額」「成田定額」「TDR定額」は、メーター料金で賃金計算を行う事。
- (2)無線配車時の「空転補償」は、完全履行を行う事。乗務員に責任の無い空転については、迎車料金、予約料金も含めメーター料金を営業に組み入れる事。
- (3)修理手当は1時間当たり800円、新車代替または車検時の待機時の修理手当は1時間当たり1,000円に増額する事。

III.

- (1)首都高速の帰路料金は全額会社負担とする事。
- (2)外郭環状線の帰路料金は全額会社負担とする事。
- (3)圏央道の帰路料金は全額会社負担とする事。

IV.

- スタッドレスタイヤの4輪装着の要求 (12月〜3月)
- 公共交通機関としての義務と責任を果たすため、12月から3月の期間はスタッドレスタイヤを常時4輪装着する事。



(右)中央委員に任命された吉見祥吾氏
(上)議長、書記の取計いで会議がスムーズに進行了ました。

